つばめぐみだより　夏号

令和４年７月 29 日(金)
津田このみ学園

セミの元気な鳴き声が聞こえだし、夏の訪れを感じます。園庭にもセミがたくさんいて、網と虫かごを持ってセミ探しに夢中になっています。「ぜんぜんつかまえられへん」と、悲しそうな顔をする４歳児の A さんに気付き、「ぼくのセミいる？あげるよ！」と、優しく声をかけた 5 歳児の B さん。「ありがとう！！」ととても嬉しそうな笑顔を見せ、２人のやりとりにほっこりしました。

『どろだんご展』をしよう！

春から泥だんご作りを楽しんでいる子どもたち。雨が続いて地面が濡れている日も、「どこかに白い砂ないかな？」と、屋根がある雨の当たらない所へ白い砂を探しに行き、ピカピカだんごやピカピカカップケーキを作ることに夢中になっていました。

ある日、4 歳児の C さんが、「上手にできたピカピカだんごをみんなに見てもらいたい！」とつぶやき、つばめぐみのみんなと C さんの思いを共有しました。「めっちゃいいやん！」「他のクラスのみんなにも見てもらいたいね」と、C さんに大賛成！『どろだんご展』を開き、他のクラスの友達や先生に見に来てもらうことにしました。

廃材を使って、泥だんごを飾る入れ物作り。シールを貼ったりペンで絵を描いたりして、オシャレな入れ物が完成しました♪

早速だんごを作り、入れ物に入れる子どもたち。「ぴったりや！」と嬉しそうにだんごを眺めていました。

どのように泥だんごを並べるかをを考え、5 歳児の D さんが書いた設計図を見ながら、みんなでブロックを並べました。実際に歩いてみた子どもたちは、「めっちゃいい感じ♪」「だんご見やすそう」「迷路みたいでたのしい！」と、大絶賛でした。

感染症や熱中症などの予防のために、引き続き子どもたちの健康管理に気を付けていただきながら、楽しい夏をお過ごしください。